

全JAの地域見守り活動に、神奈川県から感謝状が贈呈されました

11月28日、横浜市中区の横浜情報センターで「地域見守り活動に関する協定」に基づく活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、「継続的な地域見守り活動」を行った団体として、黒岩県知事から感謝状が贈呈されました。

JAは、神奈川県と2014年10月1日に「地域見守り活動に関する協定」を締結し、市町村や警察、消防とも連携して県内の地域見守り活動に取り組んでいます。

「地域見守り活動」とは、業務で個人宅を訪問した際に異変を感じたり生命の危険が予見される場合は、個人情報保護に配慮した上で、市町村や警察署・消防署に通報し、孤立死・孤独死を未然に防ぐための活動です。

今回の表彰は、JAや信用金庫など「継続的な見守り活動」を3年以上実施している21団体と、生活協同組合や新聞販売店など「人命救助に繋がった活動」を行った15団体が対象になりました。

当日表彰式に出席したJA横浜、JAセレサ川崎、三浦市農協、JAはだの、JAあつぎ、JAかながわ西湘、JA相模原市の7組合が黒岩県知事から感謝の言葉を受けました。